

平成 30 年 7 月 30 日

## 県 内 景 況

株式会社 鹿児島銀行  
株式会社 九州経済研究所

最近の県内景況は、消費関連の一部で弱含んでいるものの、投資関連が横ばいで推移し、観光関連がやや持ち直しているほか、生産活動、雇用情勢が堅調に推移するなど、全体として持ち直している。

生産活動は、4月の鉱工業生産指数が18カ月連続で前年を上回った。電子部品関連は堅調に推移している。食品関連では、畜産はやや弱含んでいる。個人消費関連は一部で弱含んでいる。投資関連では、民間建築工事費予定額は前年を下回ったものの、公共工事請負金額、新設住宅着工戸数は前年を上回った。主要ホテル・旅館宿泊客数は、鹿児島・霧島・指宿の3地区合計で3カ月ぶりに前年を上回った。主要観光施設入場者数は前年を上回る施設が多くみられた。

### 【生産活動】… 堅調

電子部品関連は、スマートフォン向け、自動車関連等が堅調に推移している。

5月の焼酎生産は3カ月ぶりに前年を上回り、出荷量は12カ月連続で前年を下回った。

4月のかつお節生産は、4カ月連続で前年を上回った。

6月の生コン生産（出荷量）は、民間工事向け、公共工事向けともに前年を下回り、全体で15.4%減と3カ月連続で前年を下回った。

6月の紙パルプ生産は、13カ月ぶりに前年を下回った。

木材関係は、製品相場がスギ、ヒノキとともに前年を上回った。

### 【畜産関連】… やや弱含み

6月の子牛価格は前年を下回ったものの、出荷頭数は前年を上回った。6月の肉用牛（和牛）の枝肉価格は19カ月連続で前年を下回った。5月の枝肉生産量は前年を上回った。

6月の豚肉相場は前年を下回った。5月の枝肉生産量は前年を上回った。

6月のブロイラー相場は、もも肉、むね肉ともに前年を下回った。5月の処理羽数は前年を上回った。

6月の鶏卵相場は前年を下回った。

### **【消費関連】… 一部で弱含み**

5月の百貨店・スーパー販売は、衣料品、飲食料品が前年を下回り、全体では13カ月連続で前年を下回った。5月の専門量販店販売額は0.8%増となった。5月の乗用車新車販売台数は、4カ月連続で前年を下回った。車種別にみると、普通車は9.6%減、小型車は2.9%減となった。6月の軽自動車は4カ月連続で前年を下回った。

### **【観光関連】… やや持ち直し**

6月の主要ホテル・旅館宿泊客数(鹿児島・霧島・指宿地区)は、関西、九州、台湾からの入り込みが落ち込んだものの、関東、中部、韓国、中国、香港からの入り込みや、個人、団体客ともに伸びたことなどから、3カ月ぶりに前年を上回った。鹿児島地区は九州からの入り込みが落ち込んだものの、関東、韓国、香港からの入り込みや個人・団体客ともに伸びたことなどにより、6カ月連続で前年を上回った。霧島地区は新燃岳、硫黄山噴火の影響などで、関西、九州からの入り込みや個人客が落ち込んだことなどにより、4カ月連続で前年を下回った。指宿地区は中部、九州からの入り込みや個人・団体客ともに伸びたことなどにより、2カ月連続で前年を上回った。

種子島・屋久島地区は個人・団体客ともに減少し、6カ月連続で前年を下回った。

6月の主要観光施設入場者数は、大河ドラマ効果等で前年を上回る施設が多くみられた。

### **【投資関連】… 横ばい**

6月の公共工事は、件数は前年を下回ったものの、請負金額は前年を上回った。5月の民間建築工事着工は、棟数は前年を上回ったものの、床面積、工事費予定額が前年を下回った。5月の新設住宅着工戸数は、持家、貸家は前年を下回ったものの、分譲が前年を上回り、全体で0.7%増と2カ月連続で前年を上回った。新設住宅着工戸数の合計の3カ月移動平均は前年を上回り、11.4%増となった。

5月の主要建設資材卸売業者の売り上げは、2カ月連続で前年を下回った。

### **【貿易関連】… 輸出額、輸入額ともに前年を上回った**

5月の輸出額はパルプ及び古紙、ゴムタイヤ及びチューブ、食料品及び動物が前年を上回り、全体で前年同月比 28.6%増と 7カ月連続で前年を上回った。輸入額は、穀物及び同調製品が前年を下回ったものの、原油及び粗油が前年を上回り、全体で前年同月比 36.2%増と 2カ月ぶりに前年を上回った。

### **【雇用情勢】… 堅調**

5月の有効求人倍率は前月と同水準の 1.27 倍となった。

### **【金融情勢】… 貸出金残高は前年を上回った**

5月の県内金融機関の貸出金残高は前年を 2.7% 上回った。

### **【企業倒産】… 倒産件数は前年を下回った**

6月の企業倒産（負債額 1,000 万円以上）は、件数が 7 件と前年同月（10 件）を下回り、負債総額は 6 億 12 百万円と前年同月（5 億 1 百万円）を上回った。

以 上

**【本件に関するお問い合わせ】** 株九州経済研究所（TEL 099-225-7491）